

2010年度

消費者問題ネットワークしずおか・第5回幹事会議事録

◇日時：2011年4月25日（月）10：00～12：10

◇会場：コープしずおか本部A会議室

◇出席者 色川卓男代表、青島美和子副代表、小野裕子事務局長、金指敦之幹事、佐藤エイ子幹事、諏訪部英敏幹事、川村栄司氏（望月里奈幹事代理）、鈴木敬司氏・増田光晴氏（安本寿夫幹事代理）、勝又長生幹事、柳美帆氏・小泉那津美氏（神里仁美幹事代理）、山本幸則幹事、小澤吉徳監事、成田行政（事務局）、

◇議題

1. 報告承認事項

（1）10第4回幹事会議事録を承認した。

2. 検討事項

（1）消費生活相談員養成講座について

3月4日に開かれた講座企画会議で決められた内容が報告され、以下のことが協議のうえ決められた。

○受講生は30名までとする。

○受講料は過去問解説書を含め一般12,000円、ネット会員10,000円。講座にかかる費用は、受講料の範囲内で抑える。また、小論文の添削費用は希望者から別途徴収する。

○応募条件は、「消費生活専門相談員資格試験を受けていただくこと」と「パソコン・インターネットを使えること」の2要件とし、応募にあたっては、消費生活関連の過去の経験も記載していただく履歴書と小論文の提出をお願いする。小論文のテーマは小澤監事に一任された。

○広報はチラシを作成し、幹事メンバーに送り、それぞれの機関誌・HPなどで行う。自治体の広報や中日ショッパー・静岡リビングでも無料の方法もあるので、検討する。また、昨年の入門講座受講生のうち、本人が情報を望んでいる方には情報を提供する。

（2）静岡市の消費生活相談員養成講座について

色川代表より、静岡市の消費生活相談員養成講座の公募について報告がされ、消費者ネットとして委託事業に立候補する意思を持つかどうかについて協議した。いくつかのネックは予想されるが、立候補を考えていく方向で、すすめることが確認された。

(3) 全国消団連「いきいき消費者行政パートナーシップ」表彰の件

事務局より、全国消団連からの要望が報告され、協議のうえ、「いきいき消費者行政パートナーシップ」表彰へ立候補することが確認された。

(4) 第6期通常総会について

小野事務局長より、4月6日に開催された総会議案検討委員会でまとめられた2010年度活動報告と2011年度活動計画が報告された。協議の中で、活動報告2(2)①を「団体会員同士が提携し、県への要望書を作成した」旨の内容にし、②として「学生の調査・研究支援のための寄付」の内容とすることとした。

また、発行を予定している年報の編集委員会を持つこととし、委員に小野事務局長、柳美帆氏、小泉那津美氏、成田事務局が選出された。

次期の役員体制・幹事として、以下の報告があった。

○しずおか市消費者協会は、青島美和子氏に代わって、会長の伏見氏となる。

○静岡県労働金庫は安本氏に代わって、鈴木敬司氏となる。

○消費生活研究サークルは神里氏に代わって、柳美帆氏となり、小泉那津美氏も参加をする。

○静岡県司法書士会は山本氏に代わって、小楠展央^{オグスノフオ}氏となる。

○佐藤氏は望月みつ子氏が了解すれば、交代する。

○県の消費生活相談員の深見氏が了解してくれれば、幹事会の参加は難しいかもしれないが、幹事となってもらう。佐藤氏が深見氏に確認する。

3. 報告事項

(1) 全国消団連・消費者シンポジウム

3月10日に行われた表記シンポジウムに消費者ネットワーク代表として参加した小澤監事より、主たるテーマだった「集団的消費者被害救済制度」について報告がされた。

(2) 消費者ネット損益計算書

事務局より、現在の消費者ネットの財政について報告がされた。

4. 情報交換

情報交換が行われ、川村氏より東日本大震災の静岡県災害ボランティアとして、活動した報告がされた。

5. 今後の日程

第6回幹事会

日時：2011年6月3日（金）13：30～15：30

会場：司法書士会館